

## 社会理論と社会システム

問題 15 次のうち、ウェーバー(Weber, M.)の合法的支配の説明として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 伝統や慣習により正当化される支配
- 2 正当な手続により制定された法に従うことで成立する支配
- 3 支配者のリーダーシップや資質、魅力によって正当化される支配
- 4 絶対的な権力者が定めた法に基づいて行われる支配
- 5 少数の卓越した能力を持つ者たちによって行われる支配

問題 16 「平成30年労働力調査年報」(総務省)に示された、過去5年間の日本の失業等の動向に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 若年層の完全失業率は、上昇傾向にある。
- 2 「若年無業者」の若年人口に対する割合は、5%台で推移している。
- 3 自発的な離職者数は、増加している。
- 4 女性の完全失業率は、男性の完全失業率よりも一貫して高い。
- 5 男女共に完全失業率は、低下している。

(注) 「若年無業者」とは、15～34歳の非労働力人口のうち家事も通学もしていない者を指す。

問題 17 次のうち、コンパクトシティに関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 拡散した都市機能を集約させ、生活圏の再構築を図る都市
- 2 出身地域の異なる外国人住民の多様なコミュニティから形成される都市
- 3 文化や芸術、映像などの産業をまちづくりの中核に据える都市
- 4 先端技術産業を軸として、地方経済の発展を目指す都市
- 5 世界中の金融・情報関連産業が集積する都市

問題 18 次のうち、直系家族制についての記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 複数の子どもが、結婚後も親と同居することを原則とする。
- 2 夫婦の結婚とともに誕生し、一方の死亡によって家族が一代限りで消滅する。
- 3 跡継ぎとなる子どもの家族との同居を繰り返して、家族が世代的に再生産される。
- 4 離家した子どもの生殖家族が、親と頻繁な交際や相互援助を行う。
- 5 親の死亡をきっかけに、財産を均分相続して家族が分裂する。

問題 19 次のうち、パーソンズ(Parsons, T.)の社会的行為論として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 コミュニケーション的行為論
- 2 交換理論
- 3 集合行動論
- 4 象徴的相互作用論
- 5 主意主義的行為理論

問題 20 次のうち、「囚人のジレンマ」に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 合理的な仕組みに対して過剰な執着を持つ状況を指す。
- 2 一定期間、閉鎖的・画一的に管理された場所で生活する状況を指す。
- 3 協力し合うことが互いの利益になるにもかかわらず、非協力への個人的誘因が存在する状況を指す。
- 4 二つの矛盾した命令を受けているため、そのいずれも選択することができない状況を指す。
- 5 非協力的行動を行うと罰を受け、協力的行動を行うと報酬を得ることで、協力的行動が促される状況を指す。

問題 21 社会問題は、ある状態を解決されるべき問題とみなす人々のクレーム申立てとそれに対する反応を通じて作り出されるという捉え方がある。このことを示す用語として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 社会統制論
- 2 緊張理論
- 3 文化学習理論
- 4 構築主義
- 5 ラベリング論